

男声合唱プロジェクトYARO会の歴史

男声合唱プロジェクトYARO会 22年の歴史

#18:2024

7月24日 第9回全日本男声合唱フェスティバルin松本

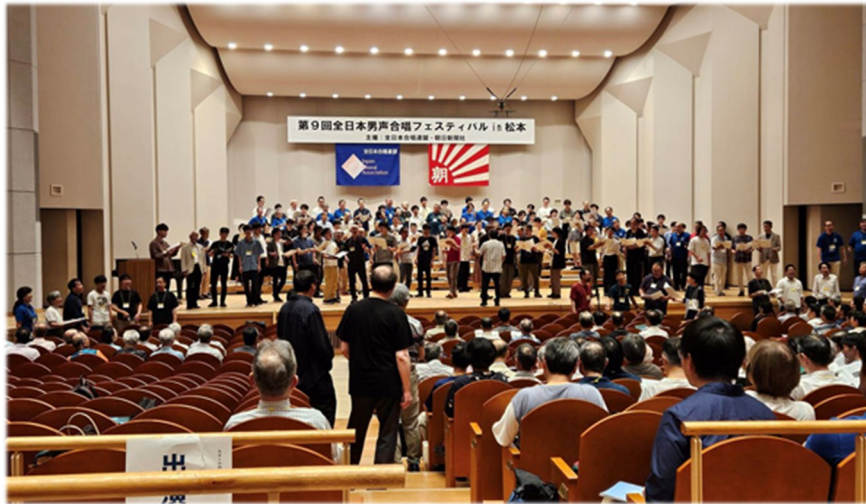
2010年11月、宮崎県で第1回大会が開催されてから早くも14年の月日経った。その間、「隔年開催」から「毎年開催」に切り替り、さらに「隔年開催」に戻ったり、開催に手を挙げてくれる都道府県探しに難儀したり、そうこうするうちにコロナ禍に見舞われ中止せざるを得なかったりと苦難続きだった。

コロナ禍も明け、マスクなしで歌うことがふつうになった2024年、前回(2018年)伊豆の国市大会以来、ようやく6年振りに長野県松本市で開催された。ヴィヴコンは、本番に向け一応準備万端で臨むことができ、評価も悪くなかったと自負している。

【演奏曲目】

1. 雨後 男声合唱組曲〔追憶の窓〕より(多田武彦男声合唱曲集3)
2. 武蔵野の雨 男声合唱組曲〔雨〕より(同曲集4)
3. 雨の日に見る 同上





フェスティバル・レビュー

<https://rkato.sakura.ne.jp/music/m203 no.9 zennihon danfes matsumoto.pdf>

9月28日 彩の国男声コーラスフェスティバル2024

1990年8月、埼玉が全国に先駆けて「おかあさんコーラス大会」の向こうを張って立ち上げた男の祭典「おとうさんコーラス大会」が「関東おとうさんコーラス大会」、「彩の国男声コーラスフェスティバル」と姿を変えながらも通算33回目を迎えた。33回すべての大会に出場しているのは男声合唱団コール・グランツ(久喜市)と男声合唱団イル・カンパニーレ(川越市)の2団体。男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニーは今回で7回連続、9回目の出場となった。

フェスティバル・レビュー

<https://rkato.sakura.ne.jp/music/m207 sainokuni danfe 2024.pdf>

〔出演メンバー〕

- | | | | |
|----------|-------------------|----------|----------|
| ・指揮 | 南めぐみ(埼玉県合唱連盟事務局長) | | |
| ・トップテナー | 宇佐美平和(イ) | 高野久男(三) | 井川弘毅(県) |
| ・セカンドテナー | 新祖 章(埼) | 横山談らく(イ) | 加藤良一(グ) |
| ・バリトン | 伊藤博行(ボ) | 百崎直也(メ) | |
| ・ベース | 大島誠一郎(ボ) | 正木一弘(イ) | 岸村小太郎(ド) |

(イ:男声合唱団イル・カンパニーレ、グ:男声合唱団コール・グランツ、ド:ドン・キホーテ男声合唱団、ボ:男声あんさんぶる「ボバイ」、県:埼玉県合唱連盟事務局、埼:埼玉第九合唱団、三:三郷市民合唱団)





男声合唱プロジェクトYARO会・ホームページ

http://www.ric.hi-ho.ne.jp/neo-rkato/yaro/yarokai_top.html



2025年10月13日 男声合唱プロジェクトYARO会 加藤良一